

港区立中之町幼稚園 2月園だより

教育目標



- げんきな子
- かんがえる子
- なかよくする子
- がんばる子



令和 4年 1月 28日

港区立中之町幼稚園

園長 大橋 美都子

<http://nakanochō-kgminato-ty.ed.jp/>

豊かな体験

園長 大橋 美都子

3 学期が始まった頃からオミクロン株の急激な拡大により、再び、まん延防止等重点措置が適用されました。ご家庭でも、今まで以上に感染症防止対策をされていることと思います。幼稚園でもさらに気を引き締めて感染防止に努めていきたいと思っています。

さて、下の写真にあるように、1月は様々な体験をしました。獅子舞を見て、最後には病気の種をパクパク食べてもらいました。ビオラのコンサートでは、ヴァイオリンより少し大きい、お兄さんのような楽器だということを知り、あたたかく柔らかいビオラの音色に魅了されました。また、運動遊びの先生と、跳んだり、渡ったり、くぐったり、でんぐり返しをしたりして体の様々な部位を動かして楽しみました。ラグラグビーでは、タグ取り鬼ごっこをしたり、ラグビーボールを抱えて走ったり、タックルしたりしました。このように、地域の方やご協力いただける講師の皆様のおかげで、園内だけでは経験できない豊かな体験をしています。園内の先生だけでなく、時には違う人の話や指示をきいて動くことも大切なことです。今の時期だからこそ、どの学年も落ち着いて活動できています。多くの方に支えられ、子どもたちは豊かな体験を積み重ねていきます。

昔から2月は“逃(に)げる”3月は“去(さ)る”と言われ、それだけ月日の流れを早く感じると言われています。インフルエンザや胃腸炎など、新型コロナウイルス以外の感染症にもかかりやすい時期です。健康に安全に2、3月をじっくりと過ごせるよう気を付けて行きましょう。



少しだけ怖かった獅子舞



ビオラって優しい音だね!



忍者になってジャンプ!



未来の日本代表?!